

# 市議会だより

No.230

令和5年8月10日発行

編集／発行

福井市議会だより編集委員会

福井市大手3丁目10番1号

TEL.0776-20-5506

FAX.0776-20-5744



5月9日 初会合



5月30日 5月臨時会



6月8日 新議員の市有施設視察



6月19日 議員研修会

## 新体制の福井市議会 始まる



 **おけいこ!**  
いまの時代、自分からアピールしなきゃ!  
福井市

6月26日 6月定例会

### ↑ 改選後の議会活動

令和5年5月から、第36期の福井市議会が始まりました。5月30日の臨時会では、正・副議長のほか、議会選出の各役職を選出しました。また、6月初旬には新議員を対象とした事業説明会や市有施設視察を行ったほか、全議員を対象とした議員研修会を実施しました。6月26日には、バリアフリー改修を終えた新たな議場で、令和5年6月定例会を開会しました。

## 5月 臨時会（5月30日）

### 6月 定例会（6月26日～7月13日）

正・副議長などの各役職を選出しました  
市長提出の議案2件、報告9件を審議しました  
市長提出の議案2件、報告9件を審議しました

詳細は2ページ  
主な議案は3ページ  
審議結果は11～12ページ

詳細は2ページ  
主な議案は3ページ  
審議結果は11～12ページ

請願2件、陳情1件を審議しました  
市長提出の議案52件、報告15件を審議しました  
請願2件、陳情1件を審議しました

詳細は3～4ページ  
主な議案は3ページ  
審議結果は11～12ページ

### 委員会審査

議員26人が一般質問を行いました

詳細は5～10ページ  
主な議案は3ページ  
審議結果は11～12ページ



## 一般質問

当面する諸問題について市の考え方を問うため、7月3日から5日までの3日間、26人の議員が一般質問を行いました。

※ 議員名の前の番号は質問順、( )内は会派名、質問内容の掲載は大項目のみです。

- |   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| <b>① 見谷 喜代三（一真会）</b>  | <b>⑨ 高田 稔浩（市民クラブ）</b>   | <b>⑯ 佐野 弘（一真会）</b>   | <b>㉑ 寺島 恭也（一真会）</b>                                   |
| 1 次期市長選に向けた東村市長の思いについて  | 1 福井市役所の障がい者雇用および障がい者である職員の待遇について<br>2 避難所に指定されている学校施設について<br>3 交通弱者に対する移動手段の確保について<br>4 ふくい桜マラソンの参加資格について  | 1 商工業について<br>2 教育・子育てについて<br>3 農林水産について<br>4 地域振興について                                    | 1 選挙ポスター掲示板の設置場所について<br>2 福井市施設マネジメントアクションプランについて     |
| <b>② 皆川 信正（一真会）</b>   | <b>⑩ 山田 文葉（日本共産党）</b>   | <b>㉒ 津田 かおり（公明党）</b>   | <b>㉓ 奥島 光晴（新政会）</b>                                   |
| 1 市長の政治姿勢について<br>2 浸水対策について<br>3 空家対策について<br>4 福井縦貫線拡幅について<br>5 ペット葬儀場の建設等に係る許可について   | 1 学校教育の取組について<br>2 災害時の避難について<br>3 ジェンダー問題について<br>4 原発推進のGX法について  | 1 動き方改革や原材料価格高騰に係る公共工事について<br>2 河川改修中の災害対策について   | 1 6月補正予算案について<br>2 小・中学校教諭の残業について<br>3 子どもの新たな居場所について |
| <b>③ 田中 義乃（新政会）</b>   | <b>㉑ 葛野 早智代（一真会）</b>  | <b>㉔ 酒井 良樹（市民クラブ）</b>  | <b>㉕ 藤田 諭（新政会）</b>                                    |
| 1 北陸新幹線福井開業に向けて<br>2 学校教育について<br>3 養浩館庭園と葵会館について  | 1 子育て世代が福井駅周辺を利用する時の駐車料金について<br>2 競輪場の子育てイベントについて<br>3 保育士不足の解消について<br>4 市のマッチングアプリの周知拡大について  | 1 本市の観光文化施策の取組について<br>2 本市の子ども行政について<br>3 高齢者の生活支援について                                   | 1 災害に強いまちづくりについて<br>2 農業支援について                        |
| <b>④ 堀川 秀樹（市民クラブ）</b>   | <b>㉒ 近藤 實（無所属）</b>  | <b>㉖ 岩佐 武彦（無所属）</b>  |   |
| 1 お年寄りの運転免許証の返納促進にも効果があると思われる富山市が取り組む市内在住の65歳以上の方が対象のおでかけ定期券について<br>2 医療的ケア児の現状把握について<br>3 市役所本館の時間外窓口の問題点について<br>4 中心市街地における食品スーパーの必要性とプリズム福井の動向について<br>5 福井市の観光の課題について<br>6 福井市の観光戦略について(ふくいMa a S)<br>7 都市間交流による広域連携プロモーションについて<br>8 県外からの観光誘客につながるふくい桜まつりや福井フェニックスまつりの実施方法や内容を大胆に見直すことについて<br>9 福井県が北陸新幹線福井開業に向けてイベントスケジュールを発表しているが、福井市も共催するべきでは？ | 1 令和4年度福井市一般会計決算の黒字額(実質収支)<br>2 201億円と203億円(市債残高と財政の健全性)<br>3 財政部の部局マネジメント方針<br>4 下水道事業の農業排水分27,500万円を予算計上すべきこと<br>5 水道事業、下水道事業の経常利益等<br>6 ふるさと納税寄付額予算について<br>7 自動車損傷事故と道路予算の増額<br>8 環境政策、特にゼロカーボンシティへの取組<br>9 人事異動のあり方について<br>10 若草公園復旧工事6,280万円は適切か？<br>11 教科書が記述する性の多様性・LGBTへの疑問 | 1 足羽川を活用した新たな観光誘客について<br>2 児童のコロナ後の活動再開について<br>3 市街化調整区域の見直しについて<br>4 自転車のヘルメット着用について    |   |
| <b>⑤ 野嶋 祐記（新政会）</b>   | <b>㉓ 村田 耕一（市民クラブ）</b>   | <b>㉗ 津田 かおり（公明党）</b>   |   |
| 1 中心市街地活性化について<br>2 入札制度について  | 1 本市の観光文化施策の取組について<br>2 本市の子ども行政について<br>3 高齢者の生活支援について  | 1 心と体を守る取組について<br>2 空き家・空き家予備軍の現状と今後の対策について<br>3 こども家庭発足に伴う本市の取組について<br>4 図書館のさらなる充実について |   |
| <b>⑥ 下畠 健二（公明党）</b>   | <b>㉔ 宮岡 勝也（無所属）</b>   | <b>㉘ 奥島 光晴（新政会）</b>  |   |
| 1 災害対策の推進について<br>2 第2次福井市都市交通戦略について<br>3 障がい者福祉の充実について<br>4 学校管理下の事故予防について  | 1 マスク着用の悪影響について<br>2 新型コロナワクチンに関するリスク周知について<br>3 LGBT理解増進法の危険性について<br>4 予防医療推進について<br>5 食料自給率を上げていくことについて<br>6 昆虫食の危険性について<br>7 政治を身近に感じてもらうことについて<br>8 自治会加入率を高めることについて  | 1 6月補正予算案について<br>2 小・中学校教諭の残業について<br>3 子どもの新たな居場所について                                    |   |
| <b>⑦ 池上 優徳（一真会）</b>   | <b>㉕ 浦上 逸人（一真会）</b>   | <b>㉙ 酒井 良樹（市民クラブ）</b>  |   |
| 1 国道8号について<br>2 介護予防・日常生活支援総合事業について   | 1 地域コミュニティへの取組について<br>2 市職員の働き方改革について   | 1 市民サービスの充実について<br>2 市民に分かりやすい情報発信について<br>3 ゼロカーボンシティの実現と電気料金高騰について                      |   |
| <b>⑧ 加藤 貞信（新政会）</b>   | <b>㉖ 佐野 弘（一真会）</b>  | <b>㉚ 藤田 諭（新政会）</b>   |   |
| 1 福井市のまちづくりについて<br>2 福井市北部地域学校規模適正化について   | 1 商工業について<br>2 教育・子育てについて<br>3 農林水産について<br>4 地域振興について   | 1 災害に強いまちづくりについて<br>2 農業支援について   |   |

東村市長は、次期市長選挙、5期目の出馬についてはどのように考へてゐるのか。出馬しないと云うのであれば、後継者として頭の中に思い描いてゐる、あるいは心に秘めている人物はいるのか。また意中の人物が誰なのか考へを伺いたい。

来年春には、北陸新幹線の県内開業を迎へ、本市は新たなステージに立つこととなる。私自身は、次の市長選には出馬せず、今限りで身を引きたいと考えている。

心中に秘めている人物については、これまで私と共に考へ、議論を進めてきた人物、例えば市職員から市長選に立候補してくれれば、これまでの議論が継続できるのではないかと考えてゐる。

意中の人物については、立候補する人の名は、まだ挙がつていない。今後、私が心に秘める人物から声を挙げられた際には、応援してまいりたい。

## 次期市長選に向けた東市長の思いについて



みたに きよぞう  
見谷 喜代三 議員

一歲重陽更

**答** 北陸新幹線開業に向けたプロモーションという意味合いもあるものと考えるが、どのようになところに重点を置いて更新していくのか。

化学車などは20年を目標に更新している。

非常に重要なことと考えているため、関係所属とも連携しながら、河川敷を良好な環境に保てるよう維持管理に努めたい。

**福井市営住宅条例の一部改正について**

**問** 収入を申告せず市営住宅に3年以上住んでいる入居者が、市による調査の結果入居可能な収入の額を超えていると判明した場合は収入超過者として認定し、退去するよう通知を行うことだが、入居者がそれに応じない場合はどうするのか。

**答** 収入超過者と認められる場合は、即明渡しというわけではなく努力義務にとどまるため、本人に通知して退去を促していくことになるが、その中でも一定以上の収入がある高額所得者については努力義務ではなく義務となることから、そういう方に対しては明渡しの義務があることを明示し、退去をお願いしていくことになる。

〔多様な宿泊施設整備支援事業について〕  
宿泊業者が行う魅力的な宿泊施設への改修を支援することだが、具体的にどのような改修を想定しているのか。

経済企業委員会



問 新学校給食センターには個人ごとの食物アレルギーの状況等を管理するシステムを導入することだが、食物アレルギーを持つ児童・生徒はどうくらいいるのか。

答 現在、食物アレルギーを持つ児童・生徒は市内に約400名おり、全体の約2%となっている。

問 このシステムの導入により、食物アレルギーを持つ児童・生徒一人一人に対応した個別の給食を提供することになるのか。

答 食物アレルギーには様々な種類があるが、新学校給食センターでは、「このうち食品表示法で規定されている卵、乳、小麦、そば、エビ、カニ、落花生といった特定アレルゲン」7品目のアレルギーを持つ児童・生徒を対象に、アレルギー対応給食を提供することとなる。また、令和7年4月からは、この7品目のほかに「くるみ」が特定アレルゲン品目として追加されることになっているため、今回導入するシステムでもこれに対応できるものとしている予定である。

建設委員会



教育民生委員會



**質問**

介護予防・日常生活支援総合事業について

**回答**

社会全體としてますます高齢化が進む中、要介護状態になることができる限り防ぐ、または遅らせる取組は、元気な高齢者を増やすために大変重要である。総合事業を利用することで健康寿命の延伸につながっていくのなら、有効期間はいろいろののではないか。

総合事業のうち、介護予防・生活支援サービス事業は、国のガイドラインに沿って取組を進めてきた。しかし、昨年つながら受けた。そこで、専門家で構成する検討会議で、結論を至り、1年間の有効期間を設定することとした。有効期間後の効果測定で、その結果に基づく適切なマネジメントが必要となる。この結論は、一般的な議論し、介護予防の効果を高めるため、一定期間ごとの指標を達成した場合は、一般介護予防事業につなげるなど、本人のセルフケアが習慣化されるよう支援していく。

**質問**

介護予防・日常生活支援総合事業について

**回答**

いけがみ まさのり  
池上 優徳 議員

一真会

QRコード

**質問**

東村市長の政治姿勢について

**回答**

人口減、西口の再開発、財政再建、地域の各々の課題を解決し進展させたのか。百年に一度のチャンスをどう生かし、全国に誇れる福井の実現は成ったのか。率直に自己評価を伺いたい。本期で引退を表明したが、市長選挙の時期をどう考え、市長の後援会をどうするのか。

市長就任以来、4期16年、「希望と安心のふくい」を実現するという強い思いの下、様々な施策に取り組んできた。それぞれの施策は、全体としては順調に進捗しており、まだ途中段階の事業等もあるが、それがどの程度達成されたと感じている。

次期市長選挙の時期については悩んだが、任期中に北陸新幹線福井開業が1年延期となり、早期開業のための職務を遂行することに邁進してきため、任期途中で辞めた。この考えはなくなつた。後援会組織の方には、まだ自分の考えをお示していただき、今後整理していく。

**質問**

皆川 信正 議員

一真会

QRコード

**質問**

森田・河合地区のまちづくりについて

**回答**

森田小学校が2校化されることで、地域が2つに分かれることや、地域や公民館、学校の行事など、地域コミュニティーが一つにまとまり続けるために、どのような点に気を配ると良いと考えているのか。

森田地区は、小学校が2校化された後も、公民館や自治会連合会、まちづくり組織などは2つに分かれることはなく、地区全体で活動を継続していくことになる。今後も、地域住民が一体となって地域行事などをを行うことで、小学校区が違う児童であっても森田地区への誇りや愛情が育まれ、将来にわたって地域ができるものと考えている。

本市としては、森田まつりなど地区全体で行っている魅力的な地域の行事を通して、民間同士、交流が促進されるよう支援していく。

**質問**

森田・河合地区のまちづくりについて

**回答**

かとう さだのぶ  
加藤 貞信 議員

新政会

QRコード

**質問**

新幹線開業イベントについて

**回答**

北陸新幹線福井駅開業あと8か月となり、再開発事業や駅周辺整備、二次交通や観光プロモーション等が佳境となつていて。ハピリンやハピテラス、周辺施設を含め、来年3月にどのような大規模なイベントを計画しているのか。

開業日及び開業翌日に、ハピテラス、ハピリンホール、観光交流センター、中央公園の4会場を拠点に開業記念イベントの実施を予定している。ハピテラスで開会式を行うほか、ハピリンホールでは、恐竜王国ふくいを印象づけるハピテラスで開会式を行なう。ハピテラスによるトークイベントでは、新幹線開業にふさわしい特別のイベントを実施する。

**質問**

田中 義乃 議員

新政会

QRコード

**質問**

重度障がい者に対するタクシー利用助成券を増やすことについて

**回答**

自動車を運転できる障がい者に対する社会的支援と、運転できない障がい者（交通弱者）に対する社会的支援との均衡・公平性を図るために、タクシー利用助成券の交付枚数を年間48枚にしてはどうかと考えるが、所見を伺う。

本市では、移動に困難を伴う在宅の重度障がい者の方に、対し、初乗り基本料金を助成するタクシー券を年間36枚交付している。

令和4年度の実績は、交付対象者2,783人のうち、1枚以上使用した方は1,710人、利用総数は35,551枚で、1人当たりの平均使用枚数は約21枚となつている。

これらの利用実績から、現時点では交付枚数を増やすことは考えていないが、今後も対象者の御意見や利用実績など踏まえながら、在宅の重度障がい者の利便性向上につながるよう制度運営に努める。

**質問**

重度障がい者に対するタクシー利用助成券を増やすことについて

**回答**

たかだ としひろ  
高田 稔浩 議員

市民クラブ

QRコード

**質問**

医療的ケア児の現状把握について

**回答**

福井市では医療的ケア児の実数や症状が把握されておらずこれまでに予算化する際に数値の読み違いが生じており、本来当事者が求める施策が正しく予算化されていない。これを適正化するためにどのように対策をしていくのか。またその対策はいつまでに構築するのか。

これまでプライバシー保護の観点から各機関で得た情報の共有を行っていないなかつて、保護者の同意を取ることや共有する情報の範囲をどう定め、保育園等の入園の案内については、積極的なアプローチが不十分な状況だった。今後は、情報提供に当たつて、保護者の同意を取ることや共有する情報の範囲をどう定め、各機関で得た情報の共有を行つて、福井市医療的ケア児支援推進協議会の意見も聞きながら、年度内には情報を一元化できるよう進めていく。

**質問**

堀川 秀樹 議員

市民クラブ

QRコード

**質問**

福井市では、いつパートナー・シップ条例を制定するのか

**回答**

パートナーシップ条例は全国で328自治体、県内でも越前市・鯖江市・勝山市・あわら市と4市で制定されている。制定されると市當住宅の入居や病院の面会、クリケットなどの家族サービスが受けられる。本市はいつパートナーシップ条例を制定するのか。

パートナーシップ宣誓制度は、全国の自治体において導入が進んでいるところであり、全国では278自治体、中核市では本市を除く61市中、29市で既に導入されている。先日、福井県議会の知事提案理由説明において、「県は秋ごろを目途に制度導入を目指す」との知事の発言があったことを受け、本市としても県と歩調を合わせ、同時に制度を導入する方向で手続を進めたいと考えている。

**質問**

福井市では、いつパートナー・シップ条例を制定するのか

**回答**

やまだ ふみは  
山田 文葉 議員

日本共産党

QRコード

**質問**

中心市街地の活性化について

**回答**

マンション建設計画は、福井駅前電車通り北地区A街区で、一般向け住宅118戸、アコティープシニア向け住宅106戸、福井駅前電車通りB街区で62戸、福井駅前南通り地区で92戸、計378戸となつていて。マンション居住の実態把握は、売買や相続などによる変動に加え、個人情報保護の観点から難しく、特に中心市街地では週末利用や社宅利用など様々な利用形態がある。後も中心市街地における再開発事業などに対する支援を行なう力向上に取り組むことで、都心居住を推進していく。

**質問**

野嶋 祐記 議員

新政会

QRコード

**質問**

市のマッチングアプリについて

**回答**

様々な婚活イベントが市で広報されているが、市で行っているマッチングアプリは20歳以上が対象であるため、「はたちのつどい」で周知してはどうか。

県と本市を含む県内全市町は、令和2年11月に、ふくい婚活サポートセンター、「ふく恋」を開設し、A-Cが相性のよい相手を紹介する機能を備えたマッチングシステムを運営している。また、昨年11月には、ふくい結婚応援サイトを立ち上げ、SNS等で周知拡大を図っている。

本市においても、婚活セミナーなどの参加者に対してマッチングシステムの周知、登録を呼びかけているが、20代の会員は全体の15%とまだまだ認知されていない。

こうした世代に対し、早い段階から結婚意識を醸成することは、重要なと考えているため、「はたちのつどい」の案内は抜かりなく掲載して周知できるよう検討していく。

**質問**

市のマッチングアプリについて

**回答**

くずの さちよ  
葛野 早智代 議員

一真会

QRコード

**質問**

老朽化が目立つ防災行政無線設備の見直しについて

**回答**

本市では防災行政無線設備は、目標耐用年数20年に對し、15年が経過しており、老朽化が目立つ。市民への災害時の情報伝達は屋外スピーカーで行われるが、個人に直接届くことが大事と思うが、見直しについての見解を伺う。

1994年で放送内容を確認することができる。更新については、防災行政無線専用の回線を使い、トフォンにも届く仕組みを整備している。また、電話(25MHz)を行い、必要な部品の確実な購入に努める。更新については、個人の携帯電話やスマートPHONE、ツイッターなどを活用して防災情報を配信している。情報伝達は屋外スピーカーではなく、個人に直接届くことが大事だと思うが、見直しについての見解を伺う。

**質問**

下畑 健二 議員

公明党

QRコード



## (5月臨時会)

## 議案等の審議結果

議案番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (●印の賛否状況は12頁に掲載)
第34号議案	監査委員の選任について	5月30日	同意	
第35号議案	監査委員の選任について	//	//	
第1号報告	専決処分の承認を求めることについて(福井市市税賦課徴収条例の一部改正)	//	承認	●
第2号報告	専決処分の承認を求めることについて(福井市市税賦課徴収条例の一部改正)	//	//	●
第3号報告	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度福井市一般会計補正予算)	//	//	●
第4号報告	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度福井市一般会計補正予算)	//	//	
第5号報告	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度福井市集落排水事業会計補正予算)	//	//	
第6号報告	専決処分の報告について(和解及び損害賠償額の決定について)	//	受理	
第7号報告	専決処分の報告について(工事請負契約の変更について)	//	//	
第8号報告	専決処分の報告について(工事請負契約の変更について)	//	//	
第9号報告	専決処分の報告について(市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴訟の和解について)	//	//	

## (6月定例会)

## 議案等の審議結果

議案番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (●印の賛否状況は12頁に掲載)
第36号議案	令和5年度福井市一般会計補正予算	7月13日	原案可決	●
第37号議案	令和5年度福井市中央卸売市場特別会計補正予算	//	//	
第38号議案	福井市地区計画等を活用した市民による身近なまちづくりの推進に関する条例の一部改正について	//	//	
第39号議案	福井市市税賦課徴収条例の一部改正について	//	//	●
第40号議案	福井市手数料徴収条例及び福井市印鑑条例の一部改正について	//	//	●
第41号議案	福井市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について	//	//	
第42号議案	福井市営住宅条例の一部改正について	//	//	
第43号議案	福井市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について	//	//	
第44号議案	福井市火災予防条例の一部改正について	//	//	
第45号議案	工事請負契約の変更について(東安居団地D棟新築工事)	//	//	
第46号議案	工事請負契約の変更について(東安居団地D棟新築給排水衛生設備工事)	//	//	
第47号議案	財産の取得について(除雪ドーザ)	//	//	●
第48号議案	財産の取得について(ロータリ除雪車)	//	//	●
第49号議案	財産の取得について(CD-1型消防ポンプ自動車)	//	//	●
第50号議案	財産の取得について(タブレット端末一式)	//	//	
第51号議案	町の区域を新たに画することについて	//	//	
第52号議案	教育委員会教育長の任命について	6月26日	同意	
第53~87号議案	農業委員会委員の任命について	7月13日	同意	
第10号報告	令和4年度福井市一般会計継続費の繰越しに関する報告について	6月26日	受理	
第11号報告	令和4年度福井市一般会計繰越し明許費の繰越しに関する報告について	//	//	
第12号報告	令和4年度福井市一般会計事故繰越しの繰越しに関する報告について	//	//	
第13号報告	令和4年度福井市中央卸売市場特別会計継続費の繰越しに関する報告について	//	//	
第14号報告	令和4年度福井市中央卸売市場特別会計繰越し明許費の繰越しに関する報告について	//	//	
第15号報告	令和4年度福井市地域生活排水特別会計継続費の繰越しに関する報告について	//	//	
第16号報告	令和4年度福井市水道事業会計継続費の繰越しに関する報告について	//	//	
第17号報告	令和4年度福井市水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	//	//	
第18号報告	令和4年度福井市簡易水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	//	//	
第19号報告	令和4年度福井市下水道事業会計継続費の繰越しに関する報告について	//	//	
第20号報告	令和4年度福井市下水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	//	//	
第21号報告	専決処分の報告について(和解及び損害賠償額の決定について)	//	//	
第22号報告	福井市土地開発公社の令和5年度予算に関する報告について	//	//	
第23号報告	一般財団法人福井市漁業振興会の令和4年度決算に関する報告について	//	//	
第24号報告	一般財団法人福井市漁業振興会の令和5年度事業計画等に関する報告について	//	//	

## (6月定例会)

## 請願・陳情の審議結果

請願・陳情番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (●印の賛否状況は12頁に掲載)
請願第1号	日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を求める意見書の提出に関する請願書	7月13日	不採択	●
請願第2号	保育士配置の最低基準の引き上げと、保育予算の大幅な増額を求める意見書の提出を求める請願	//	//	●
陳情第1号	「マスクを外すことを基本とする」理由等について、子どもたちと保護者に学びの機会等を提供することを求める陳情書	//	//	●

福井市南部スマートインターチェンジ及びその周辺での防災道の駅の実現に向けての取組と今後の予定について伺う。高齢者の移動手段として、市南部4地区でのフルデマンダックシーの取組を他地区に広げていく考えがあるか伺う。

## 質問



うらしさき あたえ  
漆崎 輿  
一真会



つだ かおり  
津田 かおり  
公明党



おくしま みつはる  
奥島 光晴  
新政会



ふじた さとし  
藤田 諭  
市民クラブ

こども家庭厅発足に伴う本市の今後の組織体制について伺う。また、子ども・子育てに関する相談をワンストップで聞いてもらえる場所についての見解を伺う。

## 質問

国は、子どもに関する政策を一元的に担い、「こどもまんねん塔」として、こども家庭厅を創設し、市町村に対しては、こども家庭センターの設置を努力義務化した。同センターは、緊急性の高い課題に対応する機能を持っている。また、部局は、民間シングルターン等の相談支援を担うなど、部局をまたいた対応が必要となることを念頭に置いている。また、児童福祉分野と母子保健分野の相談支援を行なっている。また、本市では、妊娠婦・子育て世帯・子どもに関する相談支援を行うセンターについては、ワンストップで対応できる窓口にしたいと考えて置場所を検討している。

低所得世帯電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金事業の対象世帯を追加するために7,150万円を計上しているが、物価等の高騰は全世界の家計に重くのしかかっており方の世界の潮流は全世界交付であるようだが、本市はどう考えるか。

## 質問



さかい よしき  
酒井 良樹  
市民クラブ

災害に強いまちづくりについて、市民サービスの充実及びゼロカーボンシティの実現についての見解を伺う。

## 質問

※各議員の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の動画を御覧いただけます。

## 賛否が分かれた議案等一覧

賛 …賛成 反 …反対 欠 …欠席  
※原則、議長（八田一以）は採決に加わりません。

会派名 議員名 議案番号	審議 結果	一真会										新政会					市民クラブ				公明党			日本 共産党	無所属								
		見谷	皆川	青木	今村	堀江	八田	池上	寺島	榎原	葛野	浦上	漆崎	佐野	加藤	野嶋	奥島	伊藤	藤田	田中	堀川	村田	玉村	酒井	高田	下畑	菅生	津田	鈴木	山田	近藤	岩佐	宮岡
5月臨時会																																	
第2号報告	承認	賛	賛	賛	賛	賛	欠	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	
第3号報告	承認	賛	賛	賛	賛	賛	欠	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	
6月定例会																																	
第36号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛
第39号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛
第40号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛
第47号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛
第48号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛
第49号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛
請願第1号	不採択	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛
請願第2号	不採択	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛
陳情第1号	不採択	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反

### 議長の動静(令和5年4月～6月)

4月6日	北信越市議会議長会 評議員会(富山県) 北信越市議会議長会 定期総会(富山県)
6月1日	福井市北陸新幹線建設促進協議会 理事会 福井市北陸新幹線建設促進協議会 総会
6日	全国競輪主催地議会議長会近畿部会 定期総会
13日	全国市議会議長会 役員選考委員会(東京都)
14日	全国市議会議長会 定期総会(東京都)

### 定例会外の議会日程(令和5年4月～6月)

5月9日	初会合
17日	各派代表者会議
6月19日	議員全員協議会、議会運営委員会
26日	議会運営委員会、議員全員協議会

### 5月臨時会

5月30日 各派代表者会議、議員全員協議会、本会議、議会運営委員会

### 6月定例会

6月26日	本会議
27日	議会運営委員会
7月3日	本会議(一般質問)
4日	本会議(一般質問)
5日	本会議(一般質問)
6日	総務委員会、建設委員会
7日	教育民生委員会、経済企業委員会
11日	議会運営委員会
13日	議員全員協議会、本会議

### 編集後記

5月の改選で議員になり、初めてづくしの日々。今定例会でも多くのことを学びました。市議会だよりを通じ、多くの皆様に議会の情報をお届け出来るよう努めていきます。

さて、新型コロナが5類に移行され、様々な催しでまちが活気づく中、全国で痛ましい自然災害が頻発しています。これからも暑さが続きますが、ご自愛ください。(葛野・佐野)

福井市議会だより  
編集委員 委員長 堀川秀樹 副委員長 葛野早智代  
委員 下畑健二、伊藤洋一、田中義乃、山田文葉、高田稔浩、佐野弘

### 請願・陳情等の提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局へお問い合わせください。

### 傍聴してみませんか

#### 傍聴できる会議

なお、本会議、予算特別委員会の模様は、ケーブルテレビのふくちゃんネル121chで生中継及び録画放送されます。

#### 傍聴をご希望される方へ

議場は席によって温度差があるため、傍聴の際には温度調整ができるような服装でお越しいただくことをお勧めします。

#### 本会議

※定員97人 うち車椅子6席

#### 常任委員会

総務、建設、教育民生、経済企業

#### 議会運営委員会

北陸新幹線開業効果最大化対策

#### 特別委員会

議員全員協議会

#### 次回は

### 9月定例会です

日程はホームページに掲載します

福井市議会 日程

検索

TEL.0776-20-5506  
FAX.0776-20-5744

WEBでのお問い合わせフォームは  
こちらから



市議会HPは  
こちらから

